

令和8年1月26日

(一社) 岡山ビルメンテナンス協会

会 員 各 位

(一社) 岡山ビルメンテナンス協会
TEL 086-225-8660 FAX 086-221-1031

拝啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

労災保険収支率88%を目指した活動の一環として、別紙労災事故発生報告書の毎月の提出にご協力頂き有難うございます。12月分につきましては、下記の通りです。各会員の皆様には、尚一層の安全教育をお願い致します。

尚、1月分の報告を2月5日までに、協会事務局FAX 086-221-1031へ、ご回答賜りますよう、ご協力の程宜しくお願ひ致します。

敬具

労災事故発生報告状況（令和7年12月分）

回答数・率	44社	100%	事故発生件数	3件	被災者数	3名
被災区分			休業4日未満		休業4日以上	
業務災害被災者数	男	名	女	名	男	2名
通勤災害被災者数	男	名	女	名	男	1名

【被災内容・特記事項】

【転落】電球交換時に脚立から転落した（61歳男性10カ月）

【転倒】通用口から入館しようとしたところ、テナント従業員が退出するためいきなりドアを外側に開けたため、ドアに押されるようにして、後方へ転倒した。
右恥骨骨折。（74歳男性5年）

【激突】ゴミの回収作業に従事しており、ゴミ庫から回収した空缶が少量だったので、カートの底にあった空缶用のゴミ袋を取り出そうとした際、パイプで肋骨を圧迫して痛みを感じた。肋骨骨折。（45歳女性12年）

《連絡事項》

- 今回は3件の事故がありました。
- 令和7年1月から12月までの会員から報告がありました「労災事故発生報告書」の集計がまとまりました。令和7年の事故総件数は39件（前年47件）、前年同期比で8件の減少となりました。事故型別では第1位が「転倒」12件、第2位が「転落」6件、第3位が「激突」「動作の反動・無理な動作」が各5件、第4位が「針刺し」3件の順となっています。
なお、「転落」「激突」「動作の反動・無理な動作」は前年より事故件数が増加しております。